

第50回新型コロナウイルス感染症対策本部会議 議事概要

1 日時：令和4年1月12日（水） 9時30分～10時

2 場所：本庁3階 第三会議室

3 出席者：資料席次表参照

4 議事概要

[市長]

オミクロン株による感染が全国で拡大している。9日から沖縄・山口・広島でまん延防止等重点措置が適用された。岡山市においても、感染は急拡大している。

本日は、今後の対応について協議を行うため、みなさんに集まってもらった。各局から報告してもらいたい。

(1) 新型コロナウイルス感染状況等について【保健福祉局】

[感染症対策担当局長]

・感染状況について

1月に入り感染者が急激に増加している。年末・年始に伴う人流の増加、オミクロン株の影響が要因として考えられる。全国的にも感染が拡大している。

1月以降の感染者の年代は、10代、20代、30代、40代という若い方が占めている。

推定感染源では、不明が3割程度、同居家族のほか特徴的なところでは、管外からの感染、管外での感染、管外の患者との接触による感染が18%と多くなっている。年末年始で人流の増加による影響と考えている。

感染者の症状では、軽症、無症状のみで、現在のところ中等症、重症はいない。発熱等はあるが症状は多岐にわたっており、軽い症状が多々見られる。

保健所の応援体制は、今日までのところ応援フェーズⅡと判断しており、必要な人数は最大122人と考えている。現在はそこまで応援は入っていないが、対応できるよう準備を進めている。感染者が増えた場合には、フェーズを切り替えて対応していく。

[保健所長]

オミクロン株は、マスク等で伝えられているとおり感染力が非常に強い。オミクロン株の潜伏期間は2日ないし3日で2次感染者が発病している。したがって、2次感染者についてはそれに遡って1日ないし2日前から感染力を持っているので、発端の方が発病した時点で既に2次感染をした方が3次感染を起こす能力を持っているという事態が、オミクロン株が確認されて以降、判明している。したがって、患者が1人発生した場合の各組織での対応や学校での対応等について、迅速化が必要であるので、保健所の対応等を強化していく中で、協力をお願いする。

[感染症対策担当局長]

オミクロン株は、潜伏期間が短い。その特徴に合わせ、濃厚接触者などの検査時期を変更

し、早めに対応するよう保健所も動いているところである。

市としては、市民の相談、感染者や濃厚接触者の増加に対応できるよう、保健所の体制を引続き強化していきたい。

現在のところ、医療体制がひっ迫している状況ではなく、保健所において、感染者の状況、症状に応じ、適切に療養先、入院、宿泊療養につなげている。

現在、既に、高齢者や基礎疾患を有するなど、重症化リスクの高い方には、医師の判断で、点滴薬や飲み薬の処方も開始されている。

急激な感染拡大の可能性もあるので適切な対応に取り組んでいく。

併せて、今後の急激な感染拡大に備え、各職場において業務継続を確認してもらいたい。職場で感染者が発生したり、濃厚接触者となり出勤できなくなる事態の発生も念頭において、「継続すべき業務」、「縮小できる業務」、「休止できる業務」等を改めて各局各課で検討をお願いする。

オミクロン株であっても市民のみなさんには、基本的感染防止対策とともに、三密の防止、一つの密でも避けた方がよいとされているので、密を避ける行動をお願いする。併せて、少しでも症状があれば、仕事や学校を休み、PCR検査を念頭に、医療機関の受診をお願いする。

・ワクチンについて

3回目の全体的な接種概要については、前回12月23日開催の本部会議での説明と概ね同じだが、来週から接種券の発送や、高齢者の予約・接種が開始することから、再度説明する。

資料の5ページ、「1 接種体制」について。今回の追加接種の対象者数は、およそ53万人。1・2回目同様に、市内約350の医療機関での個別接種を主とし、市内中心部での集団接種も行う。来週1月17日から予診票などの書類を発送する。対象者は高齢者と医療介護の従事者や施設入所者などで、詳細は8ページに記載している。

併せて、同じ1月17日から、予約方法や注意事項、接種スケジュールなどを記載したチラシを市内全戸に配布し周知に努めるとともに、コールセンターの体制も強化し市民の皆さんへの丁寧な情報提供と、円滑な問い合わせ等に応じたい。

「2 交互相種」について。追加接種では、1・2回目と異なるワクチンを接種する「交互相種」が可能となっている。1・2回目では特に高齢者の方においては殆どの方がファイザーを接種されたが、追加接種用に国から供給されるワクチンは、ファイザーと武田/モデルナが「5：5」の比率で配分されるので、交互相種で武田/モデルナを活用する必要がある。このため岡山市では、皆さんが身近なかかりつけ医でワクチンを選択できるよう、約180の医療機関で武田/モデルナ社製ワクチンの接種体制を構築している。なお、武田/モデルナを使う3回目接種では、打つ量が1・2回目の半分になるので、武田/モデルナの接種についても積極的にご検討願いたい。

「3 集団接種」については資料 6 ページを確認してもらいたい。1 月 21 日（金曜日）から市内中心部の商業施設において、時期ごとに会場を変えて実施する。当面は高齢者の方が主な対象者となるので、接種時間は 13 時から 18 時にしている。具体の日程はページ下部の表を見てもらいたい。

ファイザーと武田／モデルナ、曜日を分けて接種を行う。一日当たり最大約 540 人の接種を予定している。集団接種には事前に予約が必要で、令和 4 年 1 月 19 日から岡山市コールセンターと、県共通予約システムで予約の受け付けを開始する。

1・2 回目接種についても、市内で約 180 の医療機関で、引き続き 1・2 回目の接種を継続しているので、1・2 回目未接種で希望する方は、岡山市コールセンター、もしくは県共通予約システムから予約してもらいたい。

次に資料 7 ページ、「追加接種のさらなる前倒し促進に向けて」について。まず、「これまでの経緯及び対応」であるが、当初、国は、追加接種について「2 回目接種から原則 8 カ月以上経過後」に接種可能という方針であったため、岡山市では「2 回目接種から 8 カ月以上経過する前月の中旬」に接種券等を発送する方針とし準備を進めてきた。

「マルの 3 つ目」、オミクロン株の急激な感染拡大もあり、国は昨年末に医療・介護従事者等、一部対象者への接種前倒しを進める方針を打ち出した。これを受け、岡山市としては 2 月中旬の予定を 1 月末に早めるなど、接種券等の発送を 2 週間から 1 カ月前倒しすることとして、具体的な発送スケジュールを示した。8 ページに掲載しているとおり。

1 月 17 日に約 8 万人、1 月末に約 7 万人発送することで、高齢者の約 9 割に 1 月中の接種券等の送付ができる。また、2 回目の接種日にもよるが、最短では「6 カ月以上経過直後」の接種が可能になるので、これにより、多くの高齢者の方に迅速にワクチン接種を受けてもらうことができると考えている。

次に、「今後の対応について」。先に説明したが、本市においても感染者の急速な拡大が見られる。医療・介護等の従事者、高齢者施設等の入所者の方は既に 6 カ月経過で接種の広報を打ち出していたが、現在、対象者 2 万 5 千人のうち約 1 万人の接種にとどまっている。医療体制の維持と施設等のクラスターの防止のため、医療や介護の従事者、高齢者施設の入所者、病院等の入院患者などには、一般高齢者が本格化する前に可能な限り速やかな接種が進められるよう、医療機関、医師会等の関係団体及び高齢者施設、障害福祉施設、介護・障害福祉サービス事業所等に対し、昨日付で再度通知を行った。

具体的には、接種券の到着前でも、できるだけ一般高齢者接種の本格化前に、速やかに接種を実施すること、接種にあたっては武田／モデルナに加え、ファイザーを活用しても差し支えないこと、既に接種スケジュールを組んでいる場合でも、可能な限り前倒しでスケジュールを調整し、接種につとめること、などを改めて依頼した。

ワクチン接種についてはこれまで 2 回の接種を実施してきたところであり、配送、接種体制の構築などについては、これまでのノウハウを活かしながら、できるだけ効率的に取り組んできた

いと考えている。

また、一般の方のワクチン接種についても、国において前倒し方針が示されているが、こういった今後の状況の変化についても適切に対応していきたい。

(2) 市役所内での職場及び職員間での基本的な感染予防対策の徹底と職員の勤務の分散について【総務局】

[総務局長]

市役所内での職場及び職員間での基本的な感染予防対策の徹底と職員の勤務の分散について、各局区所属長に改めて通知を発出している。今いちど内容を確認して取り組んでほしい。

(3) その他

[市長]

B C Pについてはどうか。

[感染症対策担当局長]

昨日、各課に職員共通システムで通知したので、各局各課で検討をお願いしたい。

[市長]

B C Pが必要な理由だが、感染者数が急増しているということが1点ある。感染者が急増していったときに濃厚接触者の隔離が必要とされている。濃厚接触者の隔離の考え方を話してほしい。

[感染症対策担当局長]

まずは調査により判断するが、マスクなしで近い距離で一定時間を過ごした方を濃厚接触者とするが、特に職場であれば、昼食等の食事を一緒にした時に、マスクを外しての接触時間が長くなるため、濃厚接触者とする場合が多い。また、斜め前や隣の近い席の方については、接触者として検査を受けてもらうが、濃厚接触者とならない場合もあるので、そこは各保健所の調査において決定する。

[市長]

濃厚接触になった場合は。

[保健所長]

現在、最終接触から2週間、不要不急の外出の制限と出勤等の差し控えをお願いしている。したがってオンライン等の勤務は継続できる可能性はあるが、そういった体制も含めてB C Pを構築してもらいたい。

[市長]

オンラインでの勤務は可能であるが、2週間は職場に出られない。一人が感染すると周りに相当数の影響が出てしまうということで、まず、我々の中でのB C Pはきちんとしていこうということか。これは経済界には伝えるのか。

[感染症対策担当局長]

保健所の考え方について、どのように伝えていか産業観光局と検討したい。

[市長]

その他、国の方針も細部にはわかっていないし、また、県の動きもこれから様々あることであるから、我々はそれらを受けて対応を決めていかないとならない。

5 本部長まとめ

オミクロン株は、潜伏期間が2日から3日と非常に短い。感染力も強まっている。12月の感染者は全体で14人であったが、1月12日の時点で220人となっている。この状況を受け、追加のワクチン接種を前倒しして行うこととした。

さらに市民の相談、感染者や濃厚接触者の増加に対応できるよう、保健所の体制を強化した。感染拡大に応じ、さらに強化していきたい。

業務継続計画の具体化についても全庁的に指示を行ったということであった。

1月7日に、政府のコロナ対策本部が、オミクロン株について、「伝播性の高さが懸念され」、「デルタ株と比較して重症化しにくい可能性が示唆されているが、今後急速な感染拡大により、医療提供体制が急速にひっ迫する可能性に留意が必要」との分析を示した。

また、「オミクロン株については、ワクチンの追加接種により発症予防効果等が高まる可能性が示唆されており、重症化リスクが高い高齢者などの方々に迅速にワクチン接種を進めることが重要」としている

市内の高齢者で2回目の接種を受け終えた方が17万人余りである。今回、1月17日に約8万人に接種券を送付する。これは昨年6月に2回目接種を終えた方々である。また、昨年7月に2回目接種を終えた方約7万人に対して1月末に接種券を送付する。接種券が届けば予約、接種が可能になるので、円滑な接種をお願いしたい。

集団接種についても、1月21日からイオンモール岡山会場を皮切りに開始するので、ぜひ利用していただきたい。

なお、医療、介護・障害福祉サービス従事者及び高齢者施設等の入所者などは、2回目接種から6カ月経過すれば、接種できることになっている。

岡山市も12月から接種を始めているが、対象者2万5千人のうち約1万人の接種にとどまっている。できるだけ早く、特に一般の高齢者の接種が本格化する前に、残りの1万5千人の方に接種を受けていただきたい。それを要請する旨、昨日、市から通知を出している。

なお、今日は医療従事者等や一般の高齢者等についてのコメントに留まっている。報道では、国から64歳以下の一般の方についても、接種の前倒しをすると示されている。我々はそれに沿った形で対応していきたいと思っているが、詳細が分かり次第、準備して、また本部会議で決定したい。

医療体制についてはひっ迫している状況ではない。保健所において、感染者の症状等に応じ、適切に療養先を判断し、入院、宿泊療養につなげる対応を行っている。これからも保健福祉局・保健所において適切に対応してもらいたい。

第50回新型コロナウイルス感染症対策本部会議

日 時：令和4年1月12日（水）

9時30分～10時

場 所：本庁3階 第三会議室

次 第

1 開 会

2 議 題

（1）現時点における対応状況等について担当局から報告

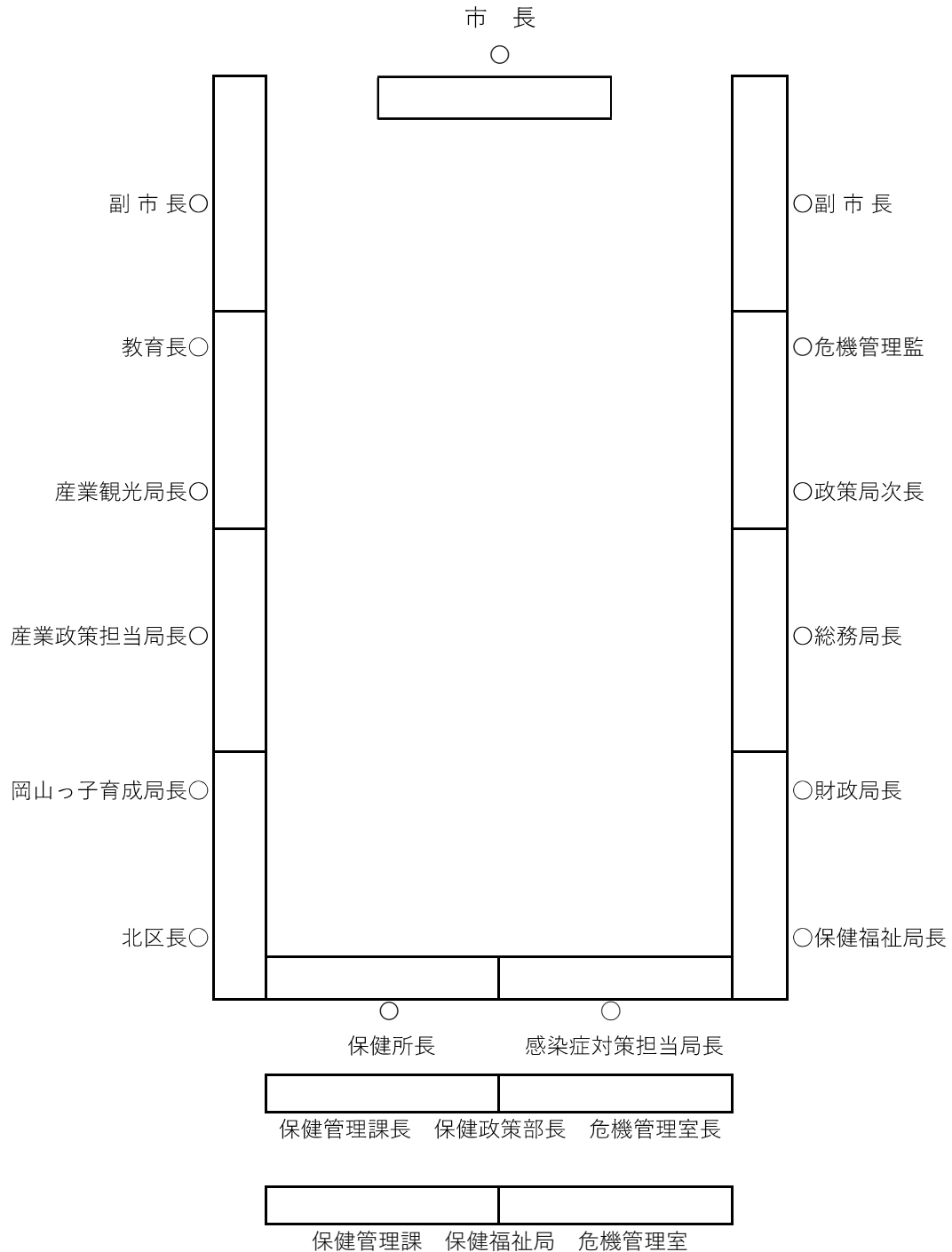
① 保健福祉局

② 総務局

（2）その他

3 閉 会

新型コロナウイルス感染症対策本部会議配席図
(R4.1.12 第50回)



(報 道)

これまでの感染者の推移

令和4年1月12日
第50回新型コロナウイルス
感染症対策本部会議資料
保健福祉社局

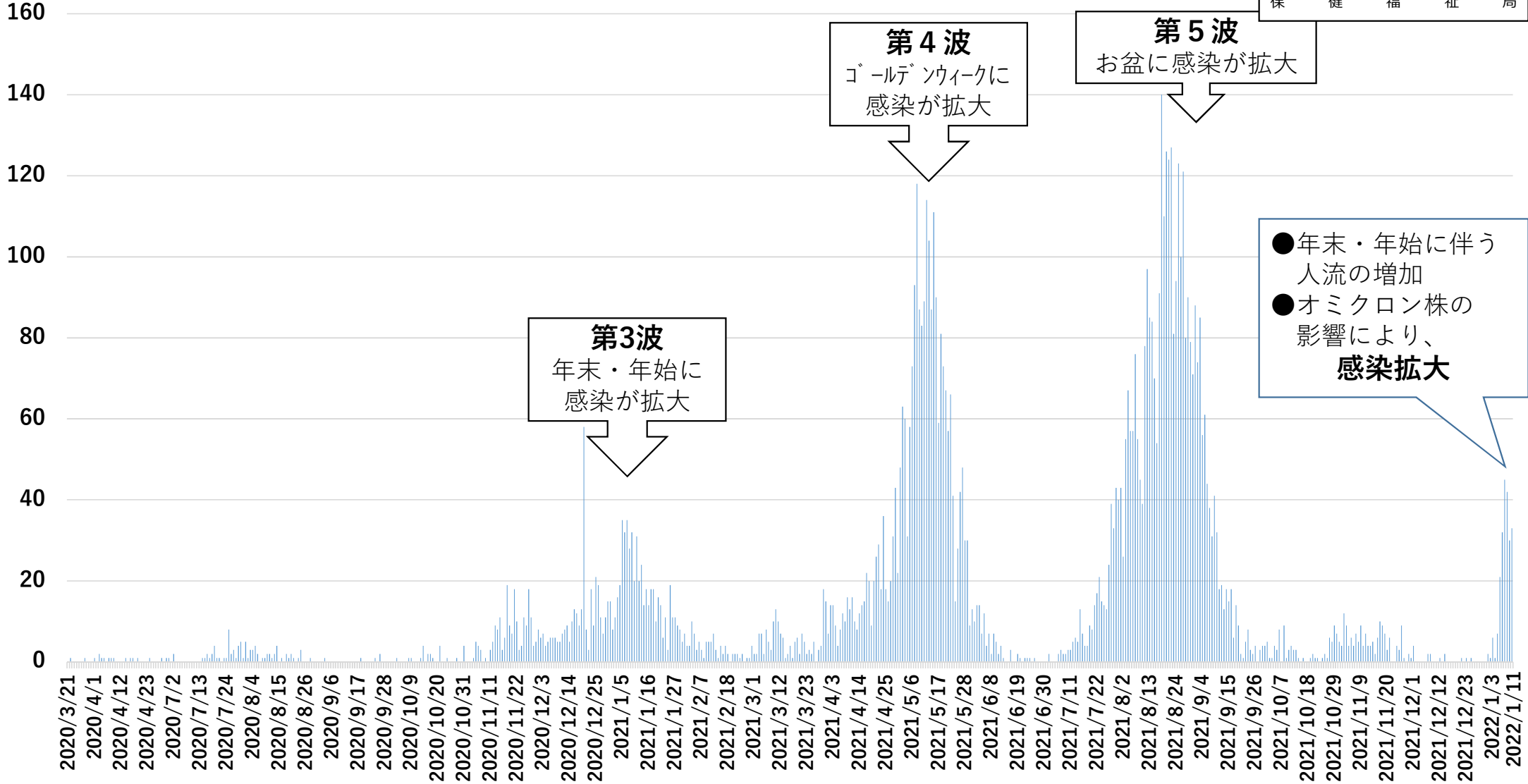
R4.1.11発表分まで

第4波
ゴールデンウィークに
感染が拡大

第5波
お盆に感染が拡大

第3波
年末・年始に
感染が拡大

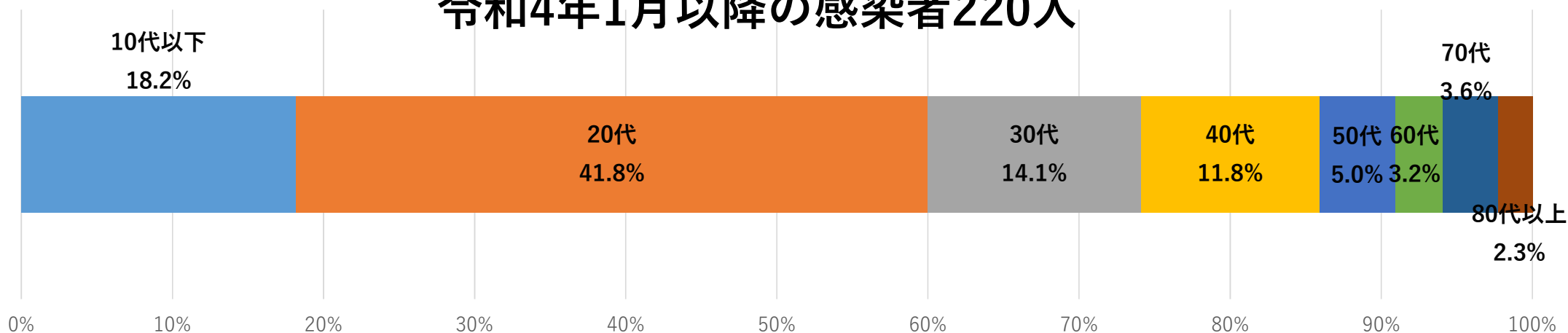
● 年末・年始に伴う
人流の増加
● オミクロン株の
影響により、
感染拡大



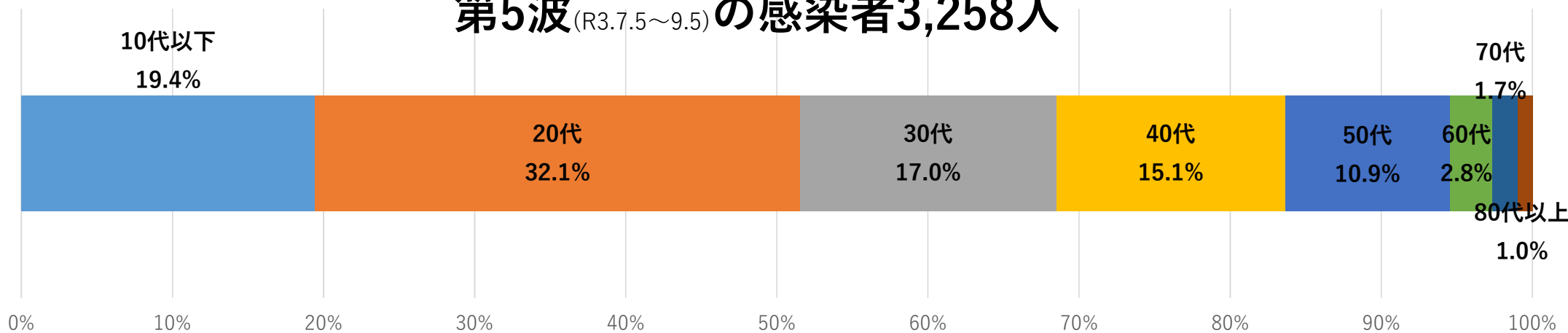
感染者の年代の比較

R4.1.11発表分まで

令和4年1月以降の感染者220人



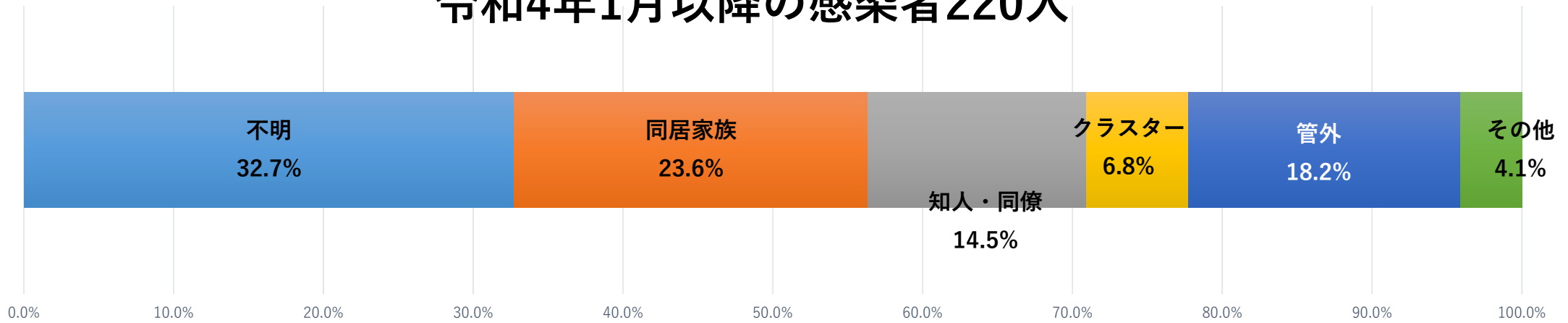
第5波 (R3.7.5~9.5) の感染者3,258人



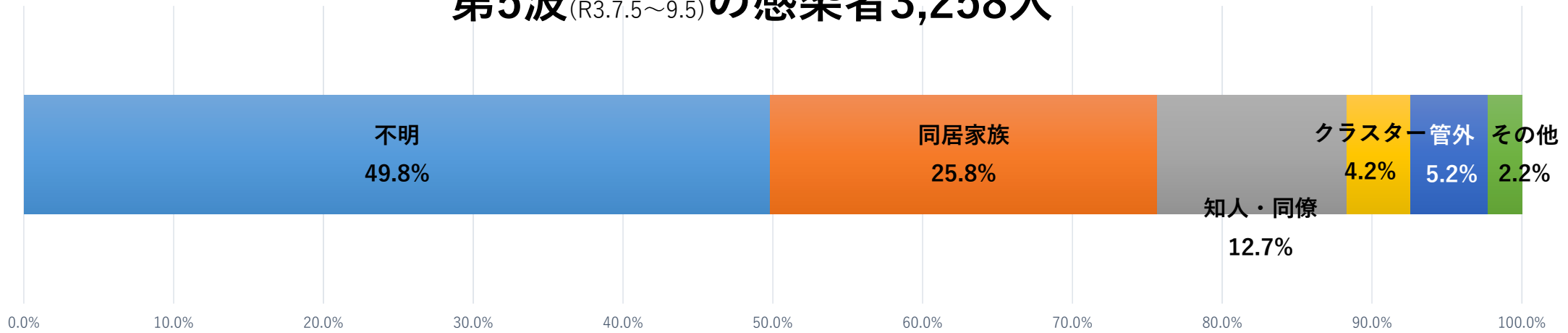
推定感染源の比較

R4.1.11発表分まで

令和4年1月以降の感染者220人



第5波 (R3.7.5~9.5) の感染者3,258人



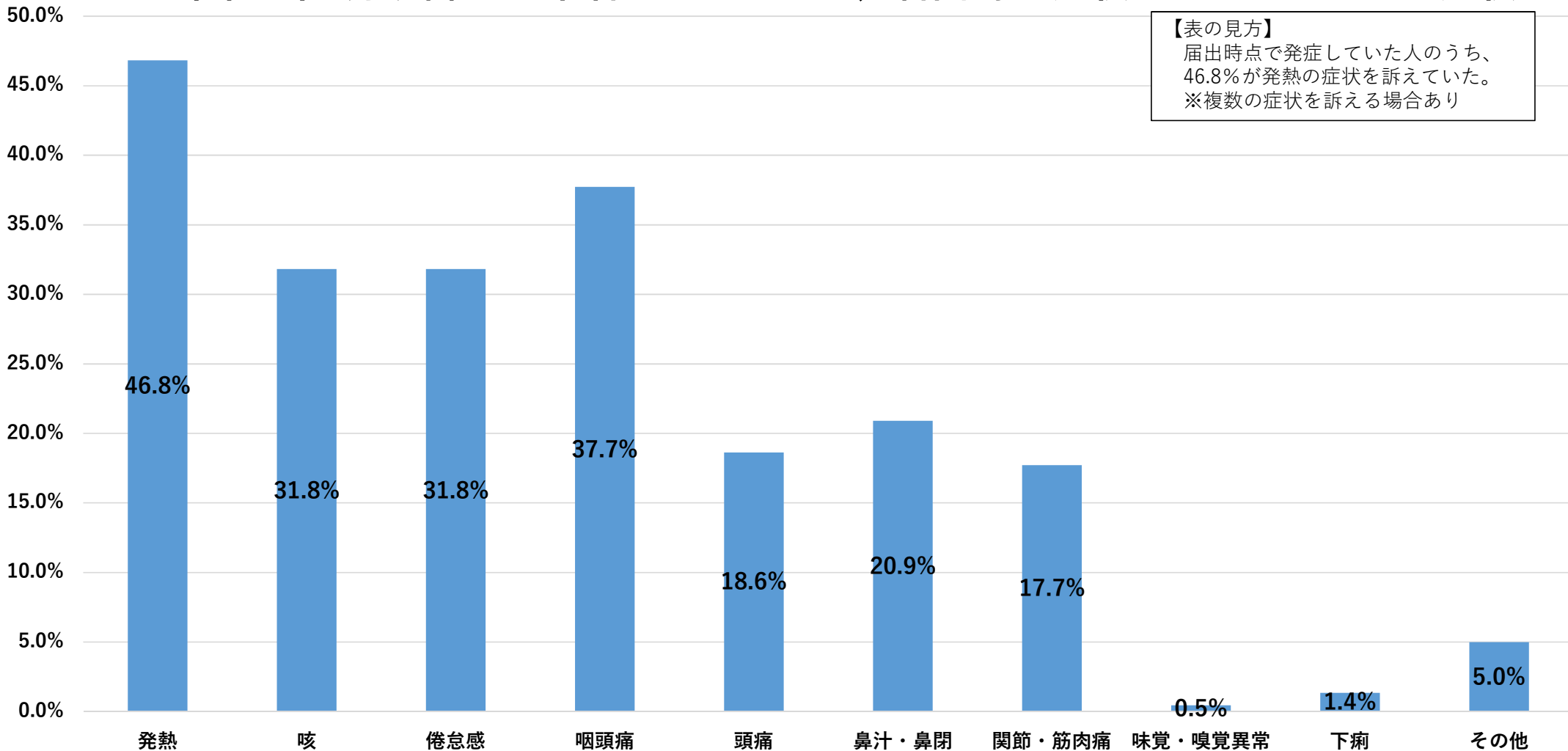
届出時点の感染者の症状の比較

R4.1.11発表分まで

	無症状	軽症	中等症	重症
令和4年1月以降 の 感染者220人	15人 6.8%	205人 93.2%	0人 0.0%	0人 0.0%
第5波 ^(R3.7.5~9.5) の 感染者3,258人	262人 8.0%	2,944人 90.4%	33人 1.0%	3人 0.1%

感染者の症状

令和4年1月以降の感染者220人のうち、届出時に症状があった205人の症状



【表の見方】
届出時点で発症していた人のうち、
46.8%が発熱の症状を訴えていた。
※複数の症状を訴える場合あり

保健所の体制について

令和4年1月11日現在

	応援 フェーズⅠ	応援 フェーズⅡ	応援 フェーズⅢ	応援 フェーズⅣ
フェーズの 移行基準	直近1週間の ①新規感染者 15人以下 ②自宅療養者 50人以下	直近1週間の ①新規感染者 16～30人 ②自宅療養者 51～100人 いずれかの平均値が達した場合	直近1週間の ①新規感染者 31～50人 ②自宅療養者 101～200人 いずれかの平均値が達した場合	直近1週間の ①新規感染者 51人以上 ②自宅療養者 201人以上 いずれかの平均値が達した場合
体制整備に 必要な人員 <small>(保健所職員、全庁応援、 外部人材を含む。)</small>	110人	122人	146人	168人
業務等	<ul style="list-style-type: none"> ○受診・相談センター ○感染者、濃厚接触者、自宅療養者への対応 ○PCR検査の実施など 			

新型コロナワクチン追加接種（3回目接種）について

1 接種体制 について

- 岡山市の対象者数は、約53万人（※令和4年1月11日時点）
- 市内の約**350**医療機関での**個別接種**を主とし、補完的に集団接種も実施。
- 令和4年1月17日から、**接種券一体型予診票（以下接種券）等の書類を郵送開始**
（政府の前倒し接種対象となった、医療、介護・障害福祉サービス従事者及び同サービス利用者等を含む）
- 同日より、接種券の送付時期や予約方法を記した**チラシの市内全戸配布を開始し**、接種概要の周知に努める。
- コールセンターを令和4年1月より100回線に増加済。問い合わせ及び予約対応を強化。
- 国の職域接種については、令和4年3月から開始予定。国の職域接種とは別に岡山県においては、県営接種会場を設置予定。

2 交互接種 について

- 1・2回目と異なるワクチンを接種する「**交互接種**」が可能に。ファイザー社製と、武田／モデルナ社製が選べる。
武田／モデルナ社製が接種できる市内医療機関は約**180**
- 市に配分されるワクチンの比率は「ファイザー」と「武田／モデルナ」がおおよそ**5：5**の予定。

3 集団接種について

詳細は別紙をご参照ください。

4 1・2回目の接種 について

- 1・2回目の接種を市内医療機関で継続実施中。接種を希望する人は、岡山市コールセンター（0120-780-910）もしくは、岡山県共通予約システムから予約を。

岡山市集団接種会場について

① 期 間：令和4年1月21日（金）～

② 接種場所：イオンモール岡山、天満屋岡山本店、岡山高島屋

③ 時間帯：13時から18時まで

④ ワクチンの種類：曜日別に「ファイザー社製ワクチン（火・木・土曜）」と、
「武田/モデルナ社製ワクチン（月・水・金・日曜）」を使用
※今後の予約状況やワクチン供給量を踏まえ変更する場合あり。

⑤ 予約方法： 事前予約が必要です
岡山市コールセンター（TEL0120-780-910）と岡山県共通予約システムで受付
※予約開始日時 令和4年1月19日（水） 午前8時30分

⑥ 接種予定者数：1日あたり約540回の接種を想定。※1・2回目の約2倍の予約枠を確保

令和4年4月以降の
詳細は今後発表

	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日	16日	17日	18日	19日	20日	21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日	31日											
1月																	接種券 発送					イオンモール岡山											イオンモール岡山	接種券 発送								
2月	イオンモール岡山														接種券 発送	天満屋岡山本店													接種券 発送													
3月	岡山高島屋													接種券 発送																											岡山高島屋	接種券 発送

追加接種のさらなる前倒し促進に向けて

ここまでの経緯及び対応

- R3年11月、政府が「2回接種完了から原則8カ月以上経過後」との方針を示す
- R3年11月、岡山市は「2回接種完了から8カ月以上経過する前月の中旬」に接種券等を発送する方針を発表

この時点で岡山市では、**国基準よりも約1~1.5カ月早い日程**での予約・接種が可能

- R3年12月、政府が前倒し方針を発表（医療・介護従事者、介護・障害福祉通所サービス利用者は6カ月以上、その他高齢者は7カ月以上）
岡山市では、当初の予定よりさらに2週間~1カ月、接種券等の発送日程を前倒し

- これにより、高齢者の約9割に、**1月中に接種券の発送が完了**
- 高齢者は、**最短で「6カ月以上経過直後」**に接種可能

今後の対応について

○オミクロン株の感染拡大を踏まえ、**医療提供体制の維持および施設等でのクラスター予防の観点から、下記の対象者への速やかな接種について、医療機関、医師会等の関係団体及び高齢者施設、障害福祉施設、介護・障害福祉サービス事業所等に対し、再度通知を行い、接種を加速化する**

【対象者】 医療、介護・障害福祉サービス従事者、高齢者施設等の入所者、通所サービス事業所の利用者、病院及び有床診療所の入院患者

<過去の対応>

R3年12月、政府の前倒し方針を受け、関係団体に前倒し接種を依頼

<主な依頼事項>

▼6カ月以上経過後かつ3回目未接種が確認できる場合には、**例外的に接種券の到着を待たずに接種をすることが可能**

▼接種にあたっては、武田/モデルナの使用を視野に入れること

**オミクロン株
流行拡大**

<今回の取組事項>

- ▼R4年1月11日付で岡山市から通知
- ▼6カ月以上経過後かつ3回目未接種であることが確認できる場合には、**接種券の到着を待たず、できるだけ一般高齢者接種が本格化する前に速やかに対象者への接種を実施**すること
- ▼接種にあたっては武田/モデルナに加え、**ファイザーを活用しても差し支えないこと**
- ▼既に接種スケジュールを組んでいる場合でも、**可能な限り前倒しでスケジュールを調整し、接種に務めること。**

新型コロナワクチン追加接種（3回目接種）の前倒しについて

参考
資料

第49回新型コロナウイルス
感染症対策本部会議資料

1 概要

- ▼ 医療・介護従事者など、下記①②③の対象者については、従来の「2回目接種から原則8か月以上」から「**6か月以上**」に前倒しする
- ▼ 上記に含まれない65歳以上の高齢者（下記④）については、従来の「2回目接種から原則8か月以上」から「**7か月以上**」に前倒しする（令和4年2月から）
※これに伴い、接種券等の発送を約1カ月～2週間、前倒しする。届き次第、予約と接種が可能

2 対象者及び接種券等の発送予定

「8カ月経過する月の前月中旬に送付」との当初予定を、下記の通り前倒しする

- ① 医療、**介護・障害福祉サービス従事者**のうち、接種券付き予診票で接種した人
- ② 介護・障害福祉の通所サービス利用者及び高齢者施設等の入所者のうち、介護・障害福祉サービス利用者

2回目接種日	接種券等発送日
令和3年6月	令和4年 1月17日(月)
令和3年7月1日～17日	令和4年 1月17日(月)
令和3年7月18日～31日	令和4年 1月31日(月)
令和3年8月1日～15日	令和4年 2月15日(火)
令和3年8月16日～31日	令和4年 2月28日(月)
令和3年9月1日～15日	令和4年 3月15日(火)
令和3年9月16日～30日	令和4年 3月31日(木)

- ③ 高齢者施設等の入所者／医療機関の入院患者
左記②で示した人のうち、介護・障害福祉サービス以外のサービス利用者及び入院患者で、前倒し接種をご希望の方は、施設等や医療機関にご相談ください。

- ④ ①②③に該当しない、65歳以上の人

2回目接種月	接種券等発送日
令和3年6月	令和4年 1月17日(月)
令和3年7月	令和4年 1月31日(月)
令和3年8月	令和4年 2月28日(月)
令和3年9月	令和4年 3月31日(木)

※上記①②③については、医療機関・施設等で6カ月経過後及3回目未接種が確認できる場合は、**例外的に接種券がなくても前倒し接種可**

★国が示す前倒し対象には含まれていない、訪問系の介護・障害福祉サービス従事者（ヘルパー等）も対象に含める